

那須烏山市立学校再編整備に係る説明会質疑応答

住民説明会期日・参加人数

荒川地区：平成 25 年 7 月 10 日（水）荒川中学校体育館

参加人数：保護者及び地域住民 53 人

【再編統合の時期について】

意見：統合の時期であるが、3 年以内、27 年 4 月としているが、1 年遅らせることはできないか。

現在 1 年生が 3 年生のとき統合となり、受験に影響が出ないかと不安がある。4 年以内、28 年 4 月であれば、6 年生が 3 年生のときに統合となり、中高一貫校に進学するなど選択の余地があると思う。3 年以内とした経過、それに伴う配慮等について検討されたのか。

回答：委員会でも課題となったが、できる限り早く現在の状況改善をするため、最短の 3 年以内ということになった。事前に学校間で交流を行うなど最大限配慮していきたい。

意見：下江川中学校は、平成 27 年度 2 クラスとなるようだが統合の必要があるのか。こういった説明会が急すぎる。もう少し早く PR してもらえれば、対応の仕方もあったと思う。制服や校名などは新しくなるのか。

回答：下江川中学校については、この学年だけたまたま 2 クラスになっているに過ぎず、3 年後には 1 クラスになってしまう。説明会の開催については、今の時期になってしまい申し訳ないと思うが、できる限り早く状況の改善を図るためにご協力をお願いしたい。新しい学校を設置することとなるが、校舎は荒川中学校を利用する。制服、校名等については、生徒、PTA 等をメンバーとする準備委員会を設置して検討していくこととなる。

【統合となった場合について】

意見：下江川中学校 1 年生は、制服を買っており新しくすると大変である。統合の際には、受験を控えている時期であり心配である。統合しても標準の 4 クラスにはならないがどうか。また、クラスは学校ごとに分けるのか。スクールバスについては、何 Km 以上等の基準があるのか。

回答：制服が新しくなる場合には、保護者負担を軽減するため市から補助を出している。生徒の精神的負担については、事前に学校間で交流を行うなど最大限配慮をしたい。学級数については、国の標準では 4 クラスとしているが、地域性を考慮して 3 クラスでも良いことになっている。クラス分けについては、烏山地区では均等にクラス分けをしている。スクールバスについては、小学校では 2 Km 以上、中学校では 6 Km 以上を基準としている

【その他】

意見：烏山中学校では、境中、七合中と統合しているが、どのような状況であったか。

回答：境中は、統合の際に 91 名生徒がいた。対等合併ということで進めていたが、校名については烏山中学校のままとなった。両校の PTA などが事前に交流を行っていた。地域には反対もあったが、生徒の学力保障、部活動の選択等環境整備が必要であり、子供を最優先して検討してもらい理解を得た。統合後には、生徒からはクラス替えができる喜びの声や、保護者

からは部活動で県大会に出場する喜びの声が聞こえてきた。少数ではあるが、つまづきやいさかいなどもあったが、教育委員会が対応している。

意見：下江川地区で説明会が開催されたようだが、反応はどうであったか。

回答：一昨日、下江川中学校体育館で説明会を開催したが、統合は仕方が無いとの感触であった。小規模から大規模になり、いじめ等を心配する声や、通学際の交通安全対策、統合の時期等について意見が出された。